

## 藤岡温泉ホテルリゾート (藤岡市)

# 群馬百湯

□□ 52

# 静かに自然を満喫

藤岡市街地から鮎川年にオープンした。沿いに車を走らせること約30分。周囲に山林が広がる中にホテルの建物が見え隠れする。「天然温泉pH9・8美肌」の湯を売りにする「藤岡温泉ホテルリゾート」だ。大自然が満喫できる。インターネットや雑誌、口コミなどで評判が広がり、宿泊客は、東京や埼玉などから訪れる人が全体の6割を占めるという。

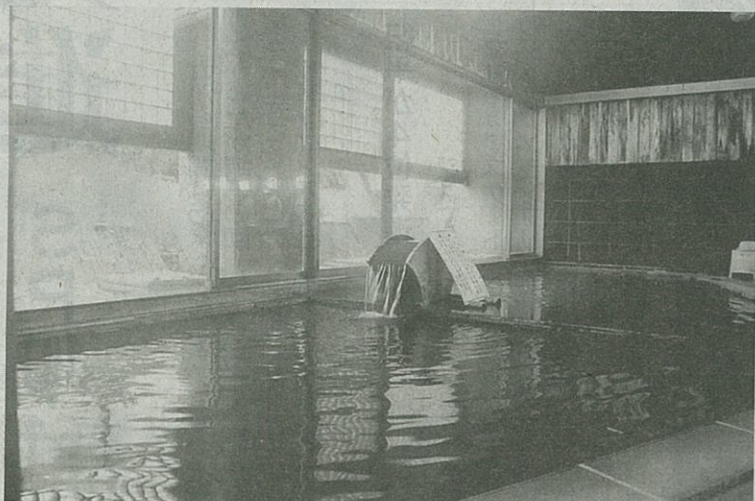
かつて温泉センターとして営業していた施設が閉鎖になった後、隣接するホテルが温泉を引き継いで2004年

源泉名は「あずさの湯」。泉温は19度のアルカリ泉で、加温している。利用する湯は源泉100%で無色透明。病後回復期や疲労回復、健康増進などに適応するという。

ホテルに近い鮎川沿いは自然に囲まれた観光地や施設が点在する。川の流れて岩が削られて200mほど蛇行する「蛇喰溪谷」は、その昔、村人に射られた大蛇が鮎川に落ちて七日七晩傷をいやしたという伝説がある。

子玉山(標高550m)頂上からの眺めが

## 口コミ広がり、東京や埼玉からも



落ち着いた雰囲気にくつろげる「藤岡温泉ホテルリゾート」の温泉―藤岡市上日野で

素晴らしい「千階段」や陶芸、ガラス工芸を体験できる「土と火の600段、高山側に4里公園」のほか、世界00段の階段がある文化遺産の高山社跡もそこから呼ばれる。近々にある。

専門家の指導で染色 温泉の利用は宿泊客

が中心だが、「立ち寄り湯」として日帰り客も利用できる。ただ、休憩室や食事の提供はないため、ホテルは山に囲まれた静かな場所です。ゆっくりと温泉にはいってみたい」とPR。ホテル業務部長の磯貝健さん(46)は「行楽地でたくさん楽しんだら、美肌の湯の温泉でくつろいで行ってください」と話している。

【畑広志】

<メモ> 藤岡温泉「藤岡温泉ホテルリゾート」(藤岡市上日野618の2、0274・28・0700)。上信越自動車道の藤岡インターチェンジから車で約30分。立ち寄り入浴は大人700円。小学生以下350円、3歳未満無料。利用時間は平日午後3～10時、土日祝日正午～午後10時。火、水曜は休み。